

## 自殺対策の取組状況について（令和 5 年度事業実績等）

精神保健課・こころの健康センター

### A：「地域自殺対策推進センター」としての役割

#### ① 情報収集・分析・提供

①-1：警察庁統計、人口動態統計、実態プロフィール等を基に、随時情報提供

#### ② 市内関係機関の連絡調整

②-1：自殺対策庁内連絡会

第 1 回：令和 5 年 8 月 21 日      第 2 回：令和 6 年 2 月 26 日（予定）

②-2：自殺対策連絡懇話会

医師、学識経験者等から専門的な意見を聴取するために開催。

第 1 回：令和 5 年 10 月 26 日      第 2 回：書面報告（予定）

②-3：相談機関一覧（悩み相談）の周知カードとポスターの配布

#### ③ 民間団体への支援

③-1：事例対応への相談等、随時対応 5 件

市内関係機関（庁内関係部署含む）から対応困難な事例等に関する相談について「支援者への支援」の視点を踏まえ対応。

#### ④ 人材育成研修

④-1：支援者向け研修

庁内外の相談窓口・相談機関に向けた「相談機関研修」の開催及び警察署、救急隊、救急告示病院等に向けた「自殺未遂者ケア研修」を開催する。

自殺予防週間のある 9 月、自殺対策強化月間である 3 月には、本市自殺対策の計画上の重点施策であるゲートキーパー研修の動画配信を行い、市内の支援者に対しても周知を図っている。

実施日	対象	内容	方法	受講者数
令和5年7月11日	庁内支援機関	自殺対策及び精神疾患の基礎知識並びに HC との連携について	対面	46
令和5年12月15日(予定)	市内救急告知病院 救急隊 等	自殺リスクのアセスメントや支援する際のポイント等	対面及び オンライン	—
令和5年12月18日(予定)	庁内支援機関	自殺対策及び精神疾患の基礎知識並びに HC との連携について	対面	—
令和5年12月22日(予定)	基幹型包括支援センター	自殺対策や支援における連携について	対面	
令和6年1月 30 日(予定)	内科医等	うつ病の基本的知識	対面	—
令和6年2月6日(予定)	市内支援機関 支援者	子どものエンパワメントや自殺を防ぐ関わり等	対面	—

## ⑤ 市内関係機関における自殺未遂者及び自死遺族等支援に対する指導

⑤-1：自殺未遂者及び自死遺族等支援については、市が直接実施。

### B:市町村としての役割

#### ① 計画の策定

①-1：堺市自殺対策推進計画（第3次）進捗管理

#### ② 対策事業の実施 ※こころの健康センター及び精神保健課のみ紹介

②-1：自殺未遂者への相談支援（いのちの相談支援事業）

警察署、救急隊、救急告示病院において自殺未遂者の取扱いがあった場合、本人もしくはその家族からの支援希望（同意）に基づき、専門職による直接支援を実施する。

令和5年度いのちの相談支援事業実績（9月末時点）			
新規相談件数	相談実人数	相談延べ件数	男女内訳（新規）
56件	191件	1631件	男20名 女36名

②-2：ゲートキーパー研修

本市自殺対策の重点施策の一つとして、悩んでいる人に気づき、声をかけ、話を聴いて、必要な支援につなげ、見守る「ゲートキーパー」研修を実施。

実施日	対象	方法	受講者数
令和5年4月25日	地域包括支援センター職員	オンライン	16
令和5年5月12日	こころの健康センター職員	対面	12
令和5年6月25日	家族SST交流会	対面	25
令和5年8月25日	Littoスタッフ(堺市学習と居場所づくり支援事業)	対面	18
令和5年9月12日	市民等	対面	42
令和5年9月1日-9月30日	市民、市職員及び庁外関係機関	動画配信形式	152
令和5年11月8日	関西大学の学生	対面	113
令和5年11月8日	三国丘高校(定時制の課程)教職員	対面	16
令和5年11月21日	帝塚山学院大学 特別支援教諭養成課程学生	対面	14
令和5年11月30日	南区民生委員	対面	102
令和5年12月25日(予定)	南区高齢者関係者会議	対面	—
令和6年1月9日(予定)	中区高齢者関係者会議	対面	—
令和6年3月(予定)	市民等	対面	—
令和6年3月1日-3月31日(予定)	市民、市職員及び庁外関係機関	動画配信形式	—
令和5年11月より随時	救急隊	DVD視聴	—

## ②-3：職域連携推進事業

自殺者が多いと言われている勤労者層に向けて、メンタルヘルスの知識を普及・啓発し、相談・受診につなげるきっかけとすることを目的に、市内事業所の経営者や労務担当者等を対象とした研修を実施。  
＜メンタルヘルス対策セミナー＞ ※堺商工会議所主催、堺市共催  
日時：令和5年12月7日（木）実施 受講者数：61名（会場16名、オンライン45名）  
講師：(同)職場のメンタルヘルス研究所 松村 一矢 氏

＜事業所のメンタルヘルス推進担当者研修会＞ ※大阪府主催、堺市協力  
受講者数：235名（会場59名、オンライン176名）  
日時：令和5年10月4日（水）  
内容：①企業のリスクマネジメントとコンプライアンス、安全配慮義務  
②メンタル不調者の対応及び復職について  
③職場のメンタルヘルス対策とストレスチェック制度  
④職場環境改善（コミュニケーションの取りやすい職場づくりのために）

※令和6年3月6日（水）にも同内容の研修を実施予定

## ②-4：普及啓発

＜自殺予防週間（9月10日～16日）、自殺対策強化月間（3月）の啓発活動＞  
・各区役所にて懸垂幕の掲揚、市役所にてパネル展示、ポスター掲示、デジタルサイネージの実施  
・ホームページへの掲載及び堺市公式 SNS への投稿  
・SNS（広報課公式 X、Facebook、LINE）、おおさか健活マイレージアスマイル（アプリ）での啓発

＜相談機関一覧（悩み相談）の周知カードとポスターの配布＞ ※再掲

## ②-5：その他

＜大阪府、大阪市との共同事業＞  
・24時間集中電話（9月、3月）の実施  
・新型コロナこころのフリーダイヤルの実施（※令和5年5月7日に事業終了）

## ■ 第7次計画における自殺対策の評価について

※7次計画での取組の方向性

「総合的な取組が必要となる自殺対策については「堺市自殺対策推進計画（第2次⇒第3次）」に基づいた各分野からの取組を進めます。」

### 〔2次計画の目標の達成度〕

○こころの健康等に関する相談機関を全く知らない人の割合を減少させる  
30%（2015年度） ➡ 24.7%（2020年度） **（達成）**

○ゲートキーパー養成研修（基礎編）受講者  
1,000人（計画期間中） ➡ 785人 **（未達成）**

※ゲートキーパーの要素を取り入れた研修の受講者数は、1,706人

### 〔自殺対策推進計画の改定について（R4年4月より、第3次計画の運用開始）〕

○市民意識調査について（こころの健康といのちに関する意識調査）

2020年、市民5,000人対象として実施し、次期自殺対策推進計画の策定のために活用した。

○堺市自殺対策推進計画（第3次）のポイント

- ・ゲートキーパーの拡充
- ・相談機関周知および啓発活動の推進
- ・自殺未遂者や家族等への支援の強化
- ・依存症対策との連携した取組の推進 等

### 〔ゲートキーパー養成について〕

- ・対面と動画配信を組み合わせるなど、多様な手段で実施した。
- ・ゲートキーパー研修の再編を行い、要望に応じた柔軟な形での運用を開始した（R4年度より）。

### 〔未遂者支援及び地域でのネットワークについて〕

- ・2017年度、地域の状況に応じた自殺対策を総合的かつ効率的に推進するため地域自殺対策推進センターを設置した。2020年度、いのちの応援係が精神保健課からこころの健康センターへ移管となった際に、センターも移管。
- ・自殺対策推進懇話会を毎年開催（2～4回）し、専門性のある方々からの意見聴取や様々な情報交換を行なった。
- ・警察、消防局、救急告示病院の協力のもと、各関係機関と連携しながら自殺未遂者及びその家族等への相談支援を行った。

### 〔普及啓発、情報周知（相談機関一覧）について〕

- ・自殺予防週間（9月）、自殺対策強化月間（3月）を中心としたパネル展示、広報さかい、SNS等様々な媒体を通じての啓発を行った。
- ・相談機関一覧（従来冊子を配布していたが、令和4年度よりカードとポスターの配布に変更した）による相談窓口の周知を強化した（SNSの活用）。